

## おすすめ本



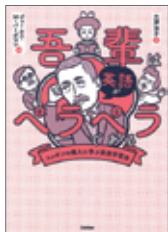
『一年一組せんせいあのが  
こどものつぶやきセレクション』  
鹿島和夫／選  
ヨシタケシンスケ／絵 理論社

まだ習いたての平仮名やカタカナを使って、小学1年生が日頃の思いなどを綴っています。1年生ならではの感受性と着眼点にびっくりさせられながらも、そのやさしさやおもしろさに触れることのできる1冊です。



『カレーライス  
[幼児絵本シリーズ]』  
小西英子／さく 福音館書店

野菜を切る音や、お肉を炒める音、ルーを入れて煮込む音…。いろんな音が広がる絵本です。全体的に優しい色合いの絵で、なんだかいい匂いがこちらにまでただよってきているような気がします。お腹がすいてくる絵本です。



『吾輩は英語がペラペラである』  
大澤法子／著  
ジェームス・M・バーダマン／監修  
Gakken

本書は夏目漱石や福沢諭吉などの偉人たちの英語学習方法がまとめられています。現代に通用する学習法から非常に難解なものまで、偉人たちの情熱と努力による英語学習法に触れてみませんか。



『ポケット製本図鑑』  
『デザインのひきだし』編集部／編  
グラフィック社

本書ではいま日本ができる製本方法について写真とともに紹介されています。いつか自分で本を作りたいと思っている方はもちろん、紙の本が好きな方にもおすすめの眺めているだけでも楽しい1冊です。



『ほぐほぐママアンちゃん』  
ウイスト ボンニミット／文・絵  
岩崎書店

パンコクを拠点に活動する著者が、誰もが直面するような14の悩みに応えます。著者は悩みについて「自分が悪い」と思い込んでいるものが多いと書いていますが、あなたはどうでしょうか。自分を振り返ることのできる1冊です。



『トヨトミの野望  
小説・巨大自動車企業』  
梶山三郎／著 講談社

日本の巨大自動車企業であるトヨトミの創業家一族と、現場の叩き上げのサラリーマン社長との人間関係を描くフィクションです。大企業の裏側にメスを入れ、まるでドキュメンタリーであるかのように感じる本作は必読です。



『いろんな人に聞いてみた  
「なんで勉強しなきゃいけないの？」』  
WILL こども知育研究所／編著  
金の星社

誰しも一度は、なぜ勉強しなきゃいけないの?と疑問を持ったことがあるのではないでしょうか。本書では数学者、料理研究家など様々な分野で活躍する大人がこの疑問について答えます。



『悪の教典』  
貴志祐介／著 文藝春秋

ハスミンの愛称で親しまれている超有能な英語教師。その正体は他者への共感能力を一切持たないサイコキラーだった!残酷で完璧な犯罪が起きる中、些細なミスが大きな事件へと連鎖していく…。次の展開が気になり夢中になる作品です。

# 図書館だより

vol. 07  
2023.12.01

## Topics



## 図書リサイクルを開催しました!

図書館での役目を終えた本を、利用者の方へお譲りする「図書リサイクル」。移転グランドオープンから3度目の開催となった今年は、和歌山市在住の方を対象に11月3日(金・祝)に実施し、約400人の方々にご参加いただきました。約5,000冊の本が分類ごとに並ぶ中、思い思いの本を選ぶ参加者の方たち。今までたくさんの方々に読まれてきた図書館の本が、参加された方たちの手元にわたりました。これからも皆さんに大切に読まれますように。

和歌山市民図書館  
WAKAYAMA CIVIC LIBRARY

HP instagram Facebook



## フェア [一般]



### 図書館と読書バリアフリー [12月1日-1月31日]

キーブック『読書バリアフリーの世界』  
野口武悟／著 三和書籍

12月3日から12月9日は障害者週間です。読書バリアフリー社会の実現と一緒に考えてみましょう。



### 学びのカタチ・商業教育 [展開中-1月14日]

キーブック『13歳からの経営の教科書』  
岩尾俊兵／著 KADOKAWA

商業科での学びとは？学生や教員のみなさんからお話を伺いました。簡単診断チャートも。



### ひろがるデザイン [12月1日-1月31日]

キーブック『ミュシャ 華麗なるアール・ヌーヴォーの世界』  
ミュシャ／著・画 小学館

時代の風景を彩り、魅了してきたイラストやデザイン。アートとは異なる、多くの系統が広がる世界をご覧ください。



### 和歌山県の地名 [12月1日-3月31日]

キーブック『紀伊名所図会 1巻』  
高市志友／著 歴史図書社

和歌山市にある様々な記念碑や記念像とともに、その場所の地名の由来についてご紹介します。



### 三婆 [12月1日-3月31日]

キーブック『三婆』  
有吉佐和子／著 新潮社

「老い」をテーマにコミカルに描いた作品にちなんで、「老い」「老人福祉」関連本を多数紹介。



### ごほうびをあなたに [12月1日-12月28日]

キーブック『LIFE 12か月』  
飯島奈美、重松清／著 大江弘之／写真 ほば日

2023年の最後に、頑張った自分にお疲れ様の気持ちをこめて、癒されるような本を集めました。



### 移民のお仕事 [12月中旬-4月30日]

キーブック『明治時代カナダで作られた鮭缶の話』  
江崎光男、西村咲弥／作 デューク・江崎／画  
Fraser Journal Publishing

世界各地に雄飛した日本人。移民者が就いた色々なお仕事をご紹介します。



### 私の今年やりたいことリスト [1月4日-1月31日]

キーブック『好きな場所へ自由に行きたい』  
岡本敬子／著 光文社

新しい1年のスタート！今年はこれまでやってみたかったことに思い切って挑戦してみませんか？

## フェア [キッズ]



### 季節の行事を楽しもう [12月1日-1月31日]

#### キーブック

- ①『ソルビム』  
ペ・ヒョンジュ／絵と文 セーラー  
韓国の晴れ着を、美しいイラストで紹介した絵本。
- ②『いろいろクリスマスツリー』  
おおでゆかこ／作 アリス館  
動物達が思い思いにすてきなクリスマスツリーをかざる絵本。



### ぽかぽかくれんば [2月1日-2月29日]

キーブック『あいたくて あいたくて』  
みやにしたつや／作・絵  
女子パウロ会

冬にぴったりの心や体がぽかぽかするものがたりが、本の中でかくれんばしています。かぞくやお友だち、大切な人といっしょにみつけてみよう。みんなでぽかぽかしてさむい冬を楽しくすごそう！

